1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2015-2016年度　国際ロータリーテーマ
「世界へのプレゼントになろう」Be a gift to the world

2015-2016年度　クラブテーマ
「全員参加で、楽しく有意義なロータリーライフを!」

会長:武井 美智子　会長エレクト:上川 咲男　幹事:永田 芳郎
職業奉仕月間

2015-2016年度　RI会長　K.R."ラビ" ラビンドラン(スリランカ・コロンボRC)
2015-2016年度　第2730地区ガバナー　野中玄雄(延岡東RC)
市内分区ガバナー補佐　内村文泰(鹿児島RC)　日高文治(鹿児島南RC)

週　報
Vol.58　No26
平成 28 年（2016 年）
1 月 27 日

【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117　FAX:099(254)1119
E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30～13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

【第 2785 回例会】第 6 回クラブ協議会（上期報告・下期計画）

平成 28 年 1 月 13 日　第 2784 回例会

［点鐘］［ロータリーソング］奉仕の理想
［着席方法］委員会B
［ゲストビジター紹介］米山奨学生　馬麗娜様
［奨学金授与］会長より馬麗娜様へ
［ロータリーの友］福岡会員

【入会式】

氏　名　木脇良知（きわきりょうち）様
勤務先　南日本新聞社　取締役
職業分類　新聞発行
所属委員会　クラブ管理運営委員会
フェローシップ
社会奉仕委員会
社会奉仕
推薦者　武井会員・松窪会員

【記念品贈呈】
[誕生記念品贈呈]
浜平忠宏会員（4 日）
矢野隆一会員（9 日）
宮原　聡会員（7 日）
[出席 100%記念品贈呈]
山口　明会員（RC 歴 30 年）
能勢敏郎会員（RC 歴 20 年）

【会長挨拶】

会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年も、鹿児島南ロータリークラブの運営に御協力頂きますようにお願い申し上げます。

今年は、合同例会を除く最初の例会で、新入会員をお迎えする事ができ、誠に幸先の良いスタートを切ることができました。会員増に繋がる、たいへんおめでたい年になるのではないかと喜んでおります。木脇良知様、御入会ありがとうございます。今年度 5 人目の新入会員です。ロータリーには、ロータリー用語がたくさんあります。もし、分からないこと等ございましたら、何でも気軽にお聞きいただき、私達のクラブを楽しみ、木脇様がクラブの内外で、さらに御活躍頂けますことを願っております。

そして、会員増強につきましては、さらに、皆様のご協力をお願いしたいと思っております。特に、入会歴の長い方は、声かけしていない知人が少ないので、入会間もない会員の方が知人等をお誘い頂くと、会員増強に繋がりやすいと、研修会でお聞きしました。例会を御経験頂いたり、外部卓話をお願いしたりした上で御入会頂くのも良いと思いますので、是非ご推薦下さい。

ところで、ロータリーでは、1 月は職業奉仕月間、2 月は平和と紛争予防/紛争解決月間となっています。鹿児島南 RC では、高雄訪問の関係で、職業奉仕賞授与を 2 月に行いますので、今月は少し、平和と紛争予防/紛争解決について、国際ロータリーが取り組んでいることを、御紹介したいと思います。

ロータリー平和センターは、世界に 6 カ所あり、平和の推進に取り組む専門家を養成しています。それらの学生はフェローと呼ばれ、研修、研究、実践を経て、平和と紛争予防・解決の分野でリーダーシップを発揮する人材となります。卒業生の多くは、各国政府、NGO、国連や世界銀行等の国際機関や、法律関係、教育関係の分野で、キャリアを築いています。

平和づくりに貢献できる人材を育てたいという願いから、ロータリーは、平和センターで学ぶための奨学金（ロータリー平和フェローシップ）を毎年 100 人までの人に提供しています。その平和センターの中でも、タイにあるチュラロンコーン大学の平和センターでは、すでに国際関係や平和と紛争予防・解決の分野で職務経験があり、さらに、平和のための活動経験がある人を対象にしています。これまでに 69 カ国、355 人のロータリー平和フェローを輩出しました。教授陣からだけでなくほかの学生からも学ぶことを重視しているこの平和センターは、今年で 10 周年を迎えます。この平和センターのプログラムの特徴について、副ディレクターのジェン・ワイドマンさんは、「重要な点は 2 つあり、一つが仲裁の段階、理論分析などといった学術的スキルを学ぶこと。もう一つが、専門家として変革を遂げることです。」と述べています。そして、さまざまな実務経験を持つ人たちが 3 カ月間共に学び、質問や討論を通じて、自分がこれまで信じてきたことを一つひとつ徹底的に見直し、再考してもらうので、修了までに、まったく見方が変わる人もいるということでした。
常に変化していくカリキュラムを指導する教授陣は、タイ内外から集まっており、フェローは、タイ国内で 1 回と、国外にある紛争後の地域で 1 回の実地研修を通じて、それまで学んだことを応用するそうです。この平和フェローシップを希望する人の申請期間が 5 月末までとなっています。

チュラロンコーン大学ロータリー平和センター10 周年記念行事は、今月末に開かれるカンファレンス、「Innovating Global Peacebuilding 」（世界平和構築における革新）で幕を閉じます。同平和センターでは、実際活躍している元フェローの体験ビデオを集めており、センターのウェブサイトでご覧になれます。マイロータリーに登録して、詳細な内容をご覧ください。詳細は事務局へお聞きください。

来週は、台湾高雄ＲＣの 55 周年祝賀会に、皆様の代表としてプロバスクラブ会長の迫田様を含め、計１５名で参加する予定です。わがクラブから高雄東 RC へ市松人形のお土産と、高雄東 RC 全会員へ鹿児島のお菓子、役員の方には鹿児島茶を持参します。